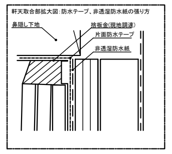
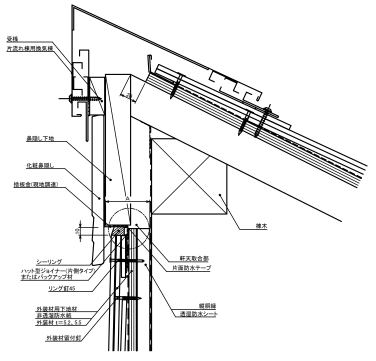
LAP-WALL 5.2mm、5.5mm厚 / 木造　参考納まり図 【軒ゼロ 片流れ棟部】

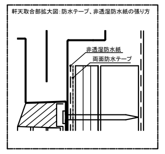
1　換気棟納まり、妻壁換気、破風板：あり（シーリング）


軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
鼻隠し下地
捨板金(現地調達)
片面防水テープ
非透湿防水紙

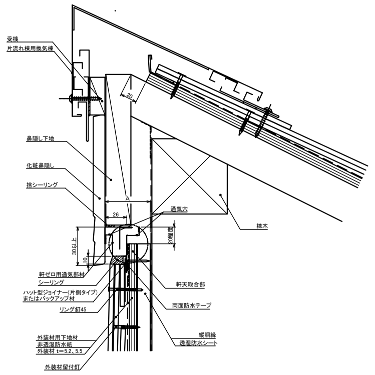
【施工上の遵守事項】
＜外壁＞
- ・「図中の寸法A」は、[外装材厚さ（目安 5.2㎜、5.5mm厚品：約20㎜）＋合板厚さ＋胴縁厚さ]が確保できるように調整してください。
- ・透湿防水シートは、鼻隠し下地下端より高く張上げてください。
- ・非透湿防水紙を外装材用下地材上端まで張上げた後、片面防水テープを非透湿防水紙と鼻隠し下地が一体となるように貼付けてください。
- ・鼻隠し下地下端には捨板金を取付け、外装材との取合い部のシーリングは、捨板金と外装材木口を被着面として施工してください。


受桟
片流れ棟用換気棟
20
鼻隠し下地
化粧鼻隠し
捨板金(現地調達)
A
10
棟木
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
軒天取合部
片面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート

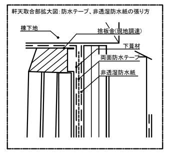
2　換気棟納まり、軒先吸気・棟排気、破風板：あり（通気部材）


軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
非透湿防水紙
両面防水テープ

【施工上の遵守事項】
＜外壁＞
- ・「図中の寸法A」は、[26㎜＋合板厚さ＋胴縁厚さ]となるように調整してください。
- ・透湿防水シートは、鼻隠し下地下端よりも高く張上げてください。
- ・胴縁および外装材用下地材は、軒ゼロ用通気部材に当たらないよう、鼻隠し下地から20㎜程度控えて取付けてください。
- ・非透湿防水紙は外装材用下地材上端まで張上げ、両面防水テープで密着させてください。
- ・軒ゼロ用通気部材と鼻隠し下地との取合い部には、捨シーリングをしてください。
- ・化粧鼻隠しは、軒ゼロ用通気部材に30㎜以上かぶるものを選定し、取付けてください。
  （かぶり長さが40㎜を超える場合は、外装工事完了後に化粧鼻隠しを取付けてください。）

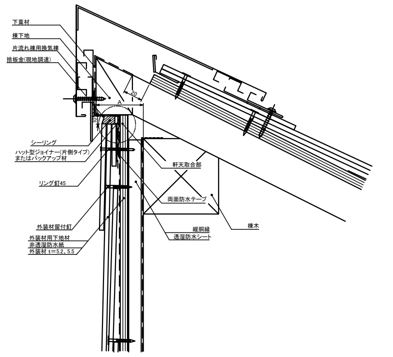

受桟
片流れ棟用換気棟
20
鼻隠し下地
化粧鼻隠し
捨シーリング
A
26
通気穴
20程度
30以上
10
棟木
軒ゼロ用通気部材
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート

3　換気棟納まり、妻壁換気、破風板：なし（シーリング）

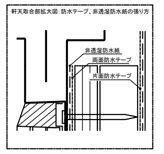

軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
棟下地
捨板金(現地調達)
下葺材
両面防水テープ
非透湿防水紙

【施工上の遵守事項】
＜屋根＞
- ・「図中の寸法A」は、[外装材厚さ（目安 5.2㎜、5.5mm厚品：約20㎜）＋合板厚さ＋胴縁厚さ]となるように調整してください。
- ・下葺材は棟下地を巻き込み、外壁面に垂らして施工してください。
  ※下葺材は外壁の防水紙に100㎜以上重ねることができる長さとし、外壁面にはタッカー留めしないでください。

＜外壁＞
- ・透湿防水シートは、棟木上端まで張上げてください。
- ・非透湿防水紙は外装材用下地材上端まで張上げてください。
- ・屋根から垂れている下葺材を非透湿防水紙に重ねて留付けてください。
  （屋根の下葺材と外壁の防水紙を一体とし、連続した防水層とします。）
- ・棟下地下端には捨板金を取付け、外装材との取合い部のシーリングは、捨板金と外装材木口を被着面として施工してください。

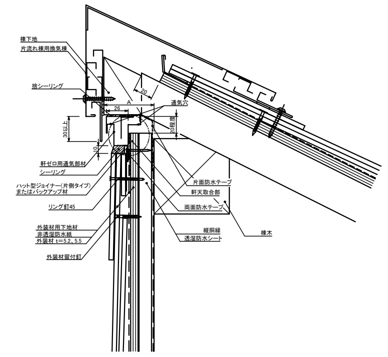

下葺材
棟下地
片流れ棟用換気棟
捨板金(現地調達)
20
A
10
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材留付釘
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート
棟木

4　換気棟納まり、妻壁換気、破風板：なし（通気部材）

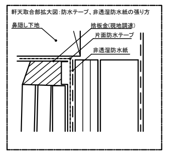

軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
非透湿防水紙
両面防水テープ
片面防水テープ

【施工上の遵守事項】
＜屋根＞
- ・「図中の寸法A」は、[26㎜＋合板厚さ＋胴縁厚さ]が確保できるように調整してください。

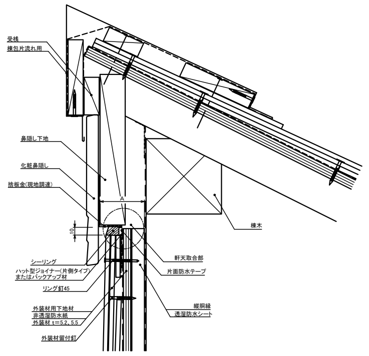
＜外壁＞
- ・透湿防水シートを棟木上端まで張上げた後、片面防水テープを透湿防水シートと棟下地が一体となるように貼付けてください。
- ・胴縁および外装材用下地材は、軒ゼロ用通気部材に当たらないよう、20㎜程度控えて取付けてください。
- ・非透湿防水紙は外装材用下地材上端まで張上げ、両面防水テープで密着させてください。
- ・軒ゼロ用通気部材と棟下地との取合い部には、捨シーリングをしてください。


棟下地
片流れ棟用換気棟
捨シーリング
20
A
26
通気穴
20程度
30以上
10
軒ゼロ用通気部材
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
片面防水テープ
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート
棟木

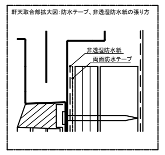
5　棟包納まり、妻壁換気、破風板：あり（シーリング）


軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
鼻隠し下地
捨板金(現地調達)
片面防水テープ
非透湿防水紙

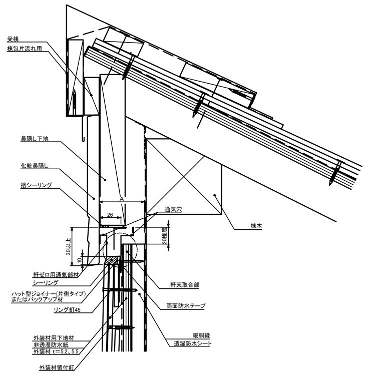
【施工上の遵守事項】
＜外壁＞
- ・「図中の寸法A」は、[外装材厚さ（目安 5.2㎜、5.5mm厚品：約20㎜）＋合板厚さ＋胴縁厚さ]が確保できるように調整してください。
- ・透湿防水シートは、鼻隠し下地下端より高く張上げてください。
- ・非透湿防水紙を外装材用下地材上端まで張上げた後、片面防水テープを非透湿防水紙と鼻隠し下地が一体となるように貼付けてください。
- ・鼻隠し下地下端には捨板金を取付け、外装材との取合い部のシーリングは、捨板金と外装材木口を被着面として施工してください。


受桟
棟包片流れ用
鼻隠し下地
化粧鼻隠し
捨板金(現地調達)
A
10
棟木
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
軒天取合部
片面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート

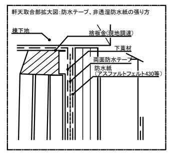
6　棟包納まり、軒先吸気・棟排気、破風板：あり（通気部材）


軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
非透湿防水紙
両面防水テープ

【施工上の遵守事項】
＜外壁＞
- ・「図中の寸法A」は、[26㎜＋合板厚さ＋胴縁厚さ]となるよぅに調整してください。
- ・透湿防水シートは、鼻隠し下地下端よりも高く張上げてください。
- ・胴縁および外装材用下地材は、軒ゼロ用通気部材に当たらないよう、鼻隠し下地から20㎜程度控えて取付けてください。
- ・防水紙は外装材用下地材上端まで張上げ、両面防水テープで密着させてください。
- ・軒ゼロ用通気部材と鼻隠し下地との取合い部には、捨シーリングをしてください。
- ・化粧鼻隠しは、軒ゼロ用通気部材に30㎜以上かぶるものを選定し、取付けてください。
  （かぶり長さが40㎜を超える場合は、外装工事完了後に化粧鼻隠しを取付けてください。）

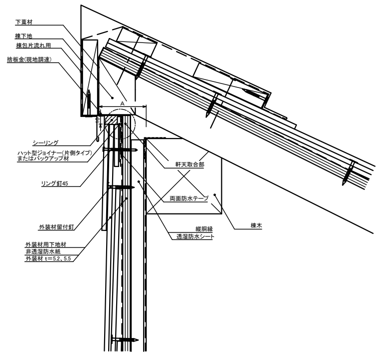

受桟
棟包片流れ用
鼻隠し下地
化粧鼻隠し
捨シーリング
A
26
通気穴
20程度
30以上
10
棟木
軒ゼロ用通気部材
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート

7　棟包納まり、妻壁換気、破風板：なし（シーリング）

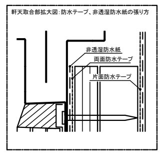

軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
棟下地
捨板金(現地調達)
下葺材
両面防水テープ
防水紙
（アスファルトフェルト430等）

【施工上の遵守事項】
＜屋根＞
- ・「図中の寸法A」は、[外装材厚さ（目安 5.2㎜、5.5mm厚品：約20㎜）＋合板厚さ＋胴縁厚さ]となるように調整してください。
- ・下葺材は棟下地を巻き込み、外壁面に垂らして施工してください。
  ※下葺材は外壁の防水紙に100㎜以上重ねることができる長さとし、外壁面にはタッカー留めしないでください。

＜外壁＞
- ・透湿防水シートは、棟木上端まで張上げてください。
- ・非透湿防水紙は外装材用下地材上端まで張上げてください。
- ・屋根から垂れている下葺材を非透湿防水紙に重ねて留付けてください。
  （屋根の下葺材と外壁の防水紙を一体とし、連続した防水層とします。）
- ・棟下地下端には捨板金を取付け、外装材との取合い部のシーリングは、捨板金と外装材木口を被着面として施工してください。

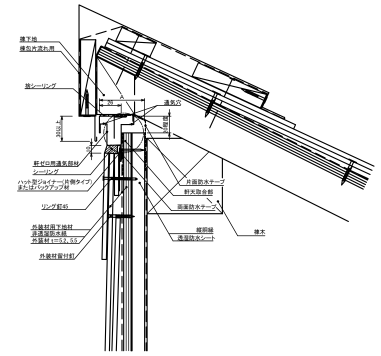

下葺材
棟下地
棟包片流れ用
捨板金(現地調達)
A
10
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材留付釘
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート
棟木

8　棟包納まり、妻壁換気、破風板：なし（通気部材）


軒天取合部拡大図：防水テープ、非透湿防水紙の張り方
非透湿防水紙
両面防水テープ
片面防水テープ

【施工上の遵守事項】
＜屋根＞
- ・「図中の寸法A」は、[26㎜＋合板厚さ＋胴縁厚さ]が確保できるように調整してください。
- ・棟包片流れ用は、垂れ部分が軒ゼロ用通気部材に30㎜程度かぶる寸法のものを選定してください。

＜外壁＞
- ・透湿防水シートを棟木上端まで張上げた後、片面防水テープを透湿防水シートと棟下地が一体となるように貼付けてください。
- ・胴縁および外装材用下地材は、軒ゼロ用通気部材に当たらないよう、20㎜程度控えて取付けてください。
- ・非透湿防水紙は外装材用下地材上端まで張上げ、両面防水テープで密着させてください。
- ・軒ゼロ用通気部材と棟下地との取合い部には、捨シーリングをしてください。


棟下地
棟包片流れ用
捨シーリング
A
26
通気穴
20程度
30以上
10
軒ゼロ用通気部材
シーリング
ハット型ジョイナー(片側タイプ)
またはバックアップ材
リング釘45
外装材用下地材
非透湿防水紙
外装材 t＝5.2、5.5
外装材留付釘
片面防水テープ
軒天取合部
両面防水テープ
縦胴縁
透湿防水シート
棟木